

市民の「防災意識」をアンケートしました



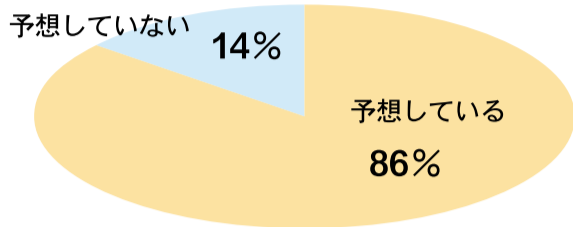
▲アンケート募集（2007年11月7日付中国新聞）



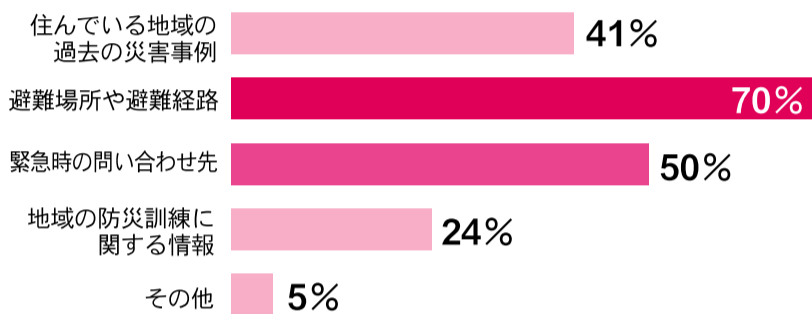
▲アンケート発表（2008年2月2日付中国新聞）

「防災・減災フォーラム2007 in 広島」の開催に合わせ、水害やその予防に対する意識などを会場のみなさんにアンケートしました。さらに中国新聞の紙面掲載と同時に、同様の意識調査を紙上でも実施。全体で約500人の回答をいただきました。

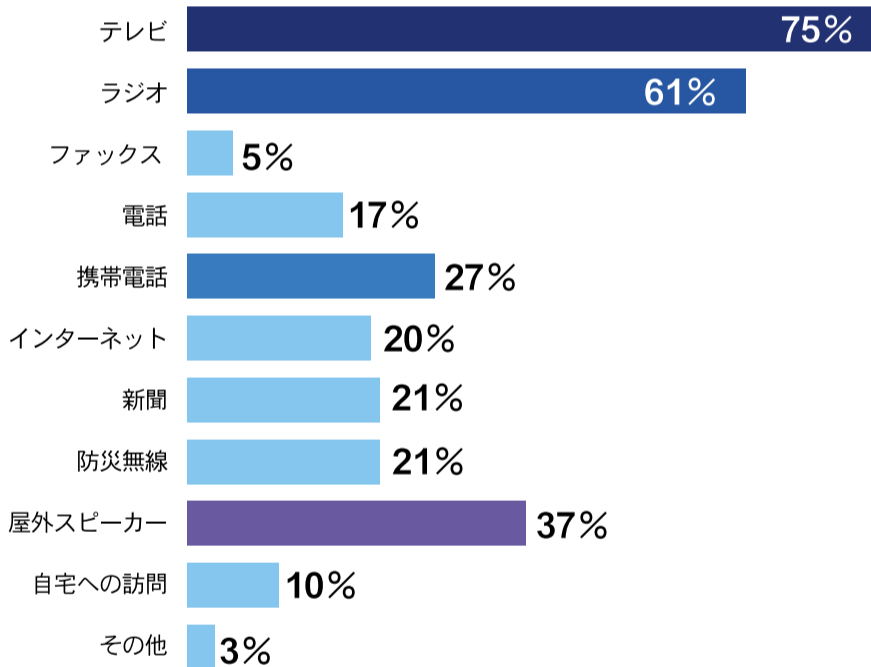
Q.1 近年、異常ともいえる規模や頻度の洪水・高潮・土砂災害が全国各地で発生しています。あなたの地域でも、今後このような水害が起こりうると予想していますか。



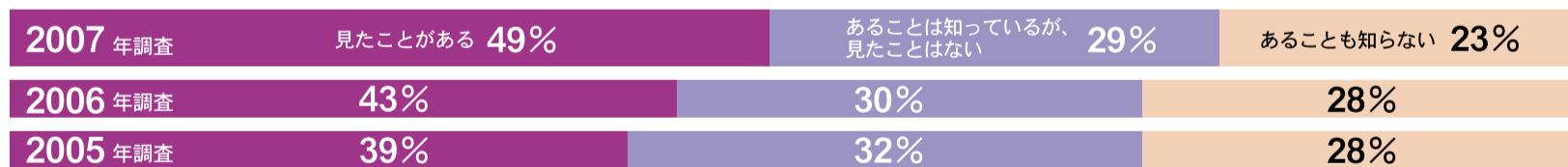
Q.2 日頃から災害に備えるために知っておきたい情報は何か。（複数回答）



Q.3 水害が起こった時はどのような方法で情報を入手したいですか。（複数回答）



Q.4 あなたは地域のハザードマップを見たことがありますか。

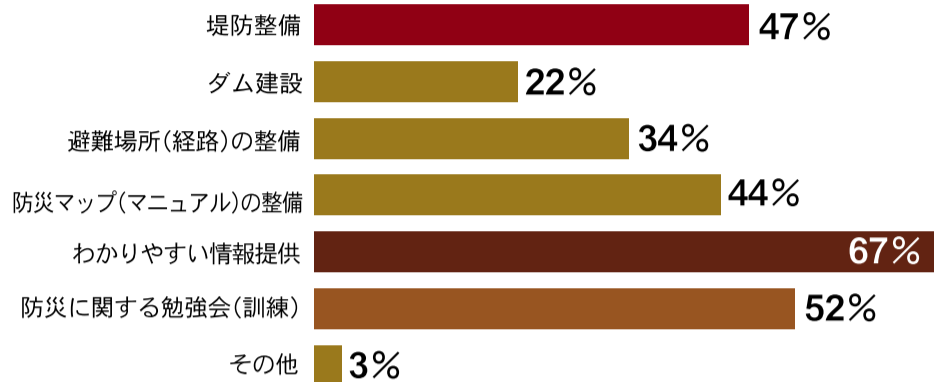


※注釈
●Q.1～4はフォーラム会場174件+紙上320件=494件からの回答
●Q.5はフォーラム会場と紙上を合わせて集計
●Q.6～8は会場アンケートのみ174件

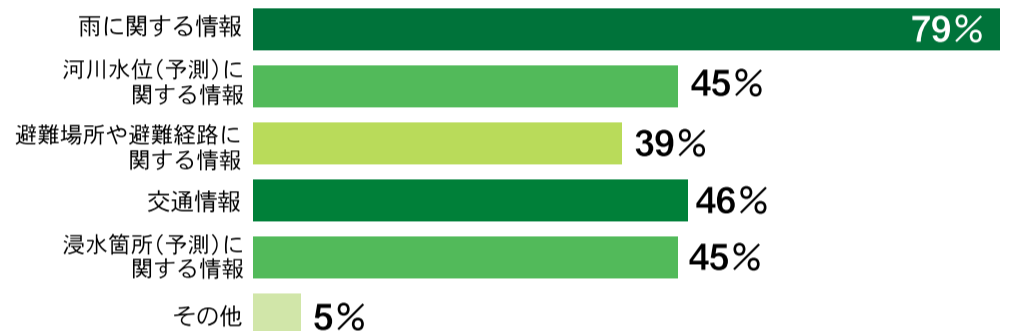
Q.5 防災・減災の観点から日頃あなたが思っていることや、防災・減災に関する地域の取り組みを進めていく上での課題など、どのようなことでも構いませんのでお聞かせください。

- 町内会や近所などで災害が起こったときにすばやく情報がいきわたるように協力が必要だと思う。ハザードマップを配ってほしいです（広島市安佐南区、男性20代）。
- 以前川のそばに住んでいたのだから大きな川といえど、ひとたび洪水になれば水の怖さを嫌というほど知りました。とにかく早めの避難です。そして護岸工事をきちんとしてほしいです（広島市安佐北区、女性50代）。
- 防災訓練などは現在一部の地域と人だけでやっているが、数年に一回は広域に人を集めてやったほうが良い（広島市佐伯区、女性70代）。
- 地域の自主防災組織構成のきちんとしたガイドラインを市町村などでつくり、しっかりと機能する防災組織作りが必要と感じます。災害の起こりそうな時にそれらの防災組織に気象情報や災害の危険度のそれらの情報を提供するルートの整備が必要（福山市、女性40代）。

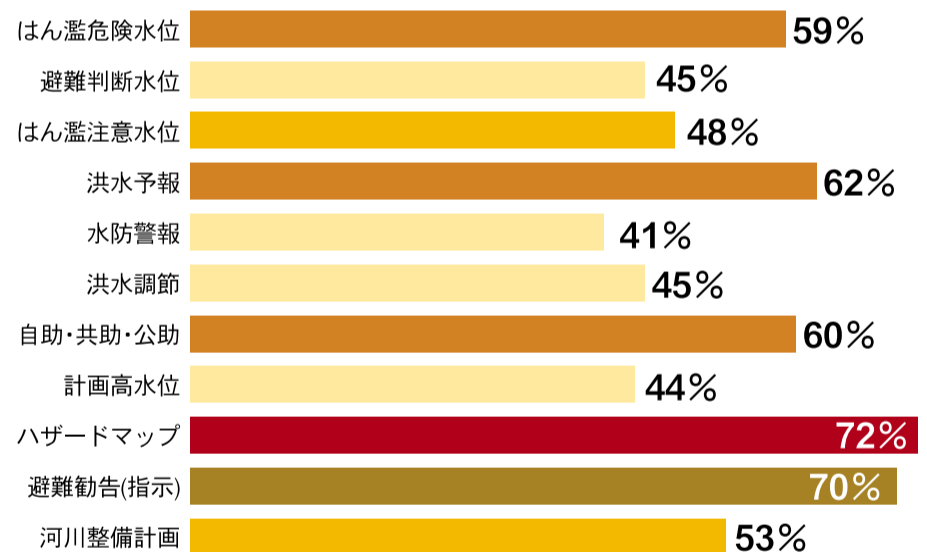
Q.6 防災・減災を行うために、必要なものは何だと思いますか。（複数回答）



Q.7 大雨や台風の時に入手したい情報は何か。（複数回答）



Q.8 次の用語のうち、意味がわかるものを教えてください。（複数回答）



※小数点以下を四捨五入したため、各年の合計が100%にはなっていません。

- 一時的には避難できるが、それで人命は助かって帰る家が無くなっては路頭に迷う。ハード面での防止が最重要と思う（安芸太田町、男性70代）。
- まさかこの地域で…という甘えのようなものは捨て、明日はわが身という考え方で日々情報に耳を傾けていたいと思う（尾道市、女性50代）。
- 若い人や働き盛りの人の関心が今ひとつ低いように思われる。その人々にどうやって防災・減災に向き合ってもらったり、情報を入手してもらうかが問題。ホームページの充実や幼児・児童・生徒への教育と取り組みなど、指導方を考えていくべきだと思う。災害は忘れたころにやってくることを肝に銘じておくべき（広島市安芸区、男性50代）。
- 公共事業が悪のようになっているが、この頃は防災事業の必要性をマスコミも本気で訴えている。特に雨の降り方が異常になった現在、大事なことである（東広島市、男性60代）。



No.	Q5	住所	性別	年齢	職業
1	特に避難や災害について日常意識することが少ないように思う。情報が定期的にみんなに行き渡るような環境なら・・・と思う。心づもだけでも認識できるといざという時の動きにいかせると思います	広島市中区	女	34	パート
2	起きてからのことより予防が必要と思う	広島市安佐南区	男	65	会社員
3	鞆架橋埋め立て計画により高潮の災害がなくなります。我が家も台風の際は高潮の災害がくるのではと心配しています。一日も早く計画が実現することを祈ります	福山市	女	50	主婦
4	日頃から非常持ち出し袋など準備しておかないと、思いつつなかなかできません。国が一家に一つ配布してくれたら良いと思います。川の町に住んでいるので水害は怖いです。みんなで助け合うことが大切ですね	三次市	女	53	主婦
5	防災の準備を何もしていないので最低限の懐中電灯や非常食など状況においておくようにしないといけないと思う今日この頃です	広島市西区	女	42	パート
6	断水・停電の場合の早期復旧をするための具体的な対策があるのでしょうか	広島市西区	女	56	会社員
7	地域の情報が知りたい、学校などで子供にも教えてほしい	広島市安佐南区	女	24	会社員
8	まず自分自身の防災意識を高めること。情報を共有し、住民同士支えあうことが基本だと思う	山口県山口市	女	58	パート
9	①道路の整備。私の今日中地域は車の離合もできないくらい狭い。災害時の通行が麻痺しないか心配②指定避難場所が遠い。無事に避難できるか不安	東広島市	男	70	無職
10	自然災害のほとんどは人災と思っている。それゆえ過度の人口集中を排除し、自然治癒力を発揮さすゆとりのある自然環境保全が非常に大事であると認識している。一度時代を過去に戻せたい	広島市西区	男	57	技師
11	私の住んでいる地域は山が多いため雨が多すぎるとき山が崩れやすいです。人事ではないです。私たちの地域でも防災マップを作り、住民への徹底がなされます	広島市安芸区	男	47	会社員
12	広島は河川が多いのですからもっと災害について地域で勉強するべきだと思います	安芸郡熊野町	女	48	主婦
13	最近の異常気象に危機を感じています。個人として何が出来るのか？生活の中に常にエコに対しての取り組みをわずかながらでも実践しています。そして、原因である地球温暖化を防ぐためにはやはり、アメリカ・中国等が一日も早く京都議定書にサインし、世界を挙げて取り組まないといけないと思います。最近では個人情報も禁じられ、隣近所の人やどんな人が家族構成なども不明です。災害のときはどのようにして助け合ったらいいのかが私自身不安です（現在マンションに一人暮らしです）	広島市南区	女	63	無職
14	避難訓練の機会を設けてほしい	広島市安佐北区	女	58	主婦
15	私が以前住んでいた地域では、台風などで集中豪雨が降るとしばしば土砂崩れが発生していましたが、危険箇所は早めに通行禁止にしたほうが良いと思います。道路沿いの斜面には安全ネットが張られていますが、大規模な土砂崩れが起こった場合、金網を突き抜けての土砂流出の危険性が高いように思います。老朽化したネットについては補修工事を定期的にするべきではないでしょうか	呉市	女	39	会社員
16	勉強会など聞いてはどうでしょうか？	広島市佐伯区	女	49	パート
17	3年前は岩国地域でも水害に遭い災害を受けました。そのときの一番の被害者となったのはアパート1階の方、平屋の方です。近所の方の2階に上がった方がいいのですが、特にアパートの単身男性などは大変困ったそうで、ボートで救助された例もあります。地域の交流・協力が一番大切だと思います	山口県岩国市	女	29	主婦
18	私が住んでいる江波は台風など大雨になるといつも同じ場が冠水します。江波三菱前、栄町という町です。栄町には親類が住んでいますがいつも電話をして水の様子を聞いています。道路に水が来たときは車を移動する目的と同時に私のマンションに避難します。数年に一回くらいですが、今年は台風が来なかったのでホッとしています。水が浸かる場所が分かっているのにやはり何	広島市中区	女	42	パート
19	みんなで話し合うこと	福山市	女	38	主婦
20	起こったときはもう遅いので予想が少しでもあれば事前に伝えてほしい。事が起きてからでは私たち年よりは機転が利かないから	廿日市市	女	62	清掃員
21	私の住んでいる地域は水害が少ないので川と水の水害に対しての危機意識が低いです。しかし太田川も近いし、万が一のことを考えて災害の備えしておくことが大切だと思います	広島市安佐南区	女	36	公務員
22	防災無線があればいいと思う。非常袋を準備しています	廿日市市	女	49	主婦
23	自動・共助・公助の3つの大切さを再認識しました。何もなるときに考えていくことは難しいことですが、いざという時に何をやるのか1つでも考えていきたいです	鳥取県米子市	男	60	
24	私の住んでいる地域も毎年豪雨のときは普通の道路や学校のグラウンドにも水が溜まり、すぐに水位が上がって怖い思いをしています。実際に災害にあつたときどう対応したらいいか、具体的に考えてはいませんが避難場所などは家族と話し合ったり決めていま	大竹市	女	32	塾講師
25	折々にフォーラムを聞いてほしい。知りたいたいと思っても経験がないので、頭では分かっていたつもりでも現実になったときパニックになると思います。頭では・・・しかしてできるかな？です。折々に是非計画してください	広島市中区	女		無職
26	北広島方面への川岸の崩れが多いのに驚いています。地球温暖化の影響が大きいので災害の情報に注意しています	広島市安佐南区	女	58	主婦
27	情報を確実に知らせてほしいので、広島市が常に早い時点でインターネットや屋外スピーカーなどで教えてほしいです	広島市西区	女	50	会社員
28	町内会単位、学区単位での災害時の対応。シュミレーションが必要と感じています。水害対応だけでなく、地震・風などの対策とハザードマップがあれば住居などにも応用でき減災が可能になります。同時に食糧の備蓄も必要です	広島市佐伯区	男	58	自営業
29	個人個人はもちろんなこと、普段から地域で防災に対する意識を高めていくため、隣組などの関係を密にしておく必要があると思います。常日頃から近所さんといういろいろな話をしておくことが大切です	広島市東区	女	42	主婦
30	新しくできた住宅の一面などで横つながりがなく、マンションもどんどん増えているのでいざという時に協力できるか不安。町内会に入って掃除等に参加しても地域の情報があまり入らないので、もっと地域のイベント・活性化が必要か気もする	広島市安佐南区	女	44	
31	毎年のように地面より海面が上になっているようで不安です。橋や堤防の高さはどのようにして決められているのかわかりたいです	広島市中区	男	63	自営業
32	我が家の裏が竹やぶなのですが、竹やぶは水害に強いと昔から思っていたが一番弱いと知って心配しております	広島市安芸区	男	63	会社員
33	地域の意識が低い。そのための連絡網などほとんどは活用できないと考えられる。個人として意識が低く、防災に対する取り組みなど災害対策はなされていない。地域・個人とも意識を高める集会等が必要である	広島市安佐南区	男	68	パート
34	早く早めに避難の呼びかけをし、防災訓練なども行ってほしい	山口県宇部市	女	41	主婦
35	弱者(女・子供)の防災活動の支援をお願いしたいです	安芸郡熊野町	女	40	主婦
36	住まいは高台にあるので川や水の水害とは縁遠いと思うが、異常気象の昨今、漠然とした不安がある。気象館などでの広報活動、学校へ有識者が訪問して講座を開くとか、身近に危険性が潜んでいることを知らせていく必要があると思う	東広島市	女	39	パート
37	防災についてあまり考えていませんでしたが、もっとも地域でシンポジウムを開くとか、テレビ等で報道してほしい。学校で生徒に教えてもらい家族で話をするのも大事なのでは	呉市	男	47	会社員
38	防災に対する意識を日頃から持って、いざという時の避難場所などしっかり把握しておかないといけないと感じました	広島市東区	女	48	パート
39	最近山を宅地にしているところが多い。安易な開発は考えるべき。最近人口増加にも隔たりがある。牛田はマンションラッシュで大変な人口増加。幹線道路も朝は超ラッシュ。災害が起こっても逃げ場がない。利益ばかり先送り。住民のことも考え、行政もよく考えて開発・マンション建設に注意を払ってほしい	広島市東区	女	56	主婦
40	近年川にゴミ等を捨てる人がいるが、橋げたにかかると災害になると思う	広島市安佐南区	女	67	主婦
41	犯罪などにも同じことが言えると思いますが、地域を知ることが大切だと思います。狭い道・車が通れる道・どこの家にどんな人が住んでいるか・断層はどこにあるのか・古い家新しい家の位置・川の位置、を知っているだけで災害・火災・地震に対してそれぞれ違った行動が取れると思います	広島市安佐南区	女		講師
42	地域で取り組んでいるか全然分かりません	広島市佐伯区	女	38	会社員
43	情報収集中の記者が災害にあわれたことはとてもショックでした。消防団員の中でライフジャケットの装備で助かったと聞き、広めてほしいです。団地に住んでいて近くに山があります。のり面の異変に気づくための知識が知りたいし、地域の人々で観察する必要があると思います	広島市佐伯区	女	44	主婦
44	今まで大きな災害を経験したことがないので、日頃の意識も低いほうだと感じます。万が一のときに備えて地域での取り組みを毎月広報等で呼びかけてほしいです	福山市	女	35	主婦
45	危険をすばやく知らせてもらえるシステムと、あわてない為に日頃から避難場所の確認等が大切だと思います	広島市中区	女	34	無職
46	身近なところでのお付き合いを大切に何かがあったら助け合い	広島市安佐南区	女	56	主婦
47	もしものときに備えておく物、持ち物を日頃からきちんとおこうと思う。避難場所での設備などは地域の方と連絡を密にしていざというときにすぐに対応できる環境にしておきたい。地域での人間関係、どこにどんな人がいるのかわかり、お互いが助け合える環境誰とも目を通しやすい漫画・コマーシャルとしてテレビで放映してほしい。特に危険地域を知らせてほしい。東京では地下に備えているようですが広告はどうですか？	広島市南区	女	49	主婦
48	近々川にゴミ等を捨てる人がいるが、橋げたにかかると災害になると思う	広島市安佐北区	女	61	主婦
49	柱とか目立つものに矢印でライフライン	広島市佐伯区	男	55	無職
50	近年の水害や台風で太田川に大量の土砂が流れ込んでいます。旧太田川・大芝水門より下流のほうまでです。土砂で浅瀬ができて野鳥も飛来しています。でもいっこうに手入れをすることなく今後の大雨や台風が心配です。早急の対策が必要だと思います	広島市西区	女	64	主婦
51	私の住んでいる柳井市は市街地の真ん中を川が流れています。町の半分近くは川の水位より低いところが多い町です。記録的な大雨の時、とくに満潮時には海水が流れ込みますので川の水位もかなり上がり、市も排水ポンプの増設等対策を講じていますが、大雨が続きますと一部低地区の道路では冠水がありまして、通行止めになったこともあります。もちろん床下浸水の家屋もありました。最近の気象の変化では今後異常な規模の災害が起こらないとも限りません。心配です	山口県柳井市	男	74	自営業
52	地震予想速報のテレビ放送があるが、テレビをつけていないと分からない	山口県岩国市	女	40	会社員
53	大雨で土砂崩れにならぬよう植林に力を入れる	広島市西区	女	58	主婦
54	被災時、被害を最小限にとどめるため防災・減災について共通認識を持つべく大衆会合を行う	安芸郡坂田町	男	65	無職
55	自分たちだけでは何もできないと思うので、もっと地域の方たちと防災についての話をしたいと思ってほしい	広島市西区	男	44	無職
56	防災対策を今までほとんど考えたこともなかったの、準備をしたり近所の人たちとも話し合いをしなくてはならないと思います	広島市東区	女	44	パート
57	私のいるところは川・山とも中間くらいの高さに住んでいます。災害等家族といつも話し合っています。小さいことなのですが「溝掃除」を毎月地区ですしています。これも日頃からしていればもしかの時に役に立つのではないかと思います。連絡網も隣近所、日頃からの積み重ねだと思えます	山口県熊毛郡田布施町	女	56	主婦
58	防災意識を高めていかないといけないと思うが、やはり忘れていることが多い	三原市大和町	女	60	主婦

No.	Q5	住所	性別	年齢	職業
59	災害がないようにしたい	広島市安佐南区	男	37	会社員
60	無秩序な宅地開発により大雨が降ると下流が浸水し被害が生じる。その対策として大きい池を調整池としての機能を持たす工事を行い、通常は底の方に水があるのみで草が繁っている。またその上流にあった小さい池は農業用水の不必要から埋め立てて他の用途に転じている。施策として矛盾を感じています。それよりも浸水川に多機能を持った遊水池を作る方策は考えられないもの	福山市	男	65	農業
61	道路通行	江田島市	男	22	大工
62	個人の努力・準備が必要だと思う	広島市中区	女	42	公務員
63	防災ラジオなど買って、もしかのときに備えています	三原市	男	49	農業
64	台風のとくに川が堤防を越える危険があるところはどこなのか。どのくらいの雨の量でなるのか。高潮は今回の台風で起こりそうな地域はどこなのか。を降水確率のような%で表すことはできないのでしょうか？インターネットにあるハザードマップで大雨で土砂災害が起こりそうなところや浸水するところは拝見したのですが、毎回の台風の降水量とかは分かりづらいのでしょうか	広島市西区	女	42	会社員
65	水害はいつどこで発生しても不思議ではないと思っており、突然予想しなかった水が押し寄せることがあるので、避難場所がどこにあるのか道路や町内の掲示板などに設置してほしい	広島市東区	男	53	会社員
66	もし何らかの災害に出会ったときに自分の生活が元に戻るることができるのか後が心配です	呉市	女	42	会社員
67	普段は防災について全く考えることがありません。今回のように時々新聞紙面で防災について呼びかけてほしいです	広島市東区	女	38	会社員
68	非常時に持ち出せるよう必要最小限の必要なものをまとめておくこと。自治会または班の非常時に対する取り組みの方針	呉市	女	44	インストラクター
69	以前川のそばに住んでいたのでいく大きな川といえどたびたび洪水になれば水の怖さを嫌というほど知りました。とにかく早めの非難です。そして護岸工事をきちんとしてほしいです	広島市安佐北区	女	50	主婦
70	自分の地域では起こらないと思っているが、やはりいつ災害に遭うかわからないと危機感を持つべきだと思う。年3~4回啓発のためにチラシが必要だと思う	広島市東区	男	60	無職
71	日頃から近所の付き合いを大切にしておく。町内会も大事だと思います	広島市佐伯区	女	56	主婦
72	この地域に引っ越してきて2回ほど道路が水没して怖い思いをしました。マンションの3階に住んでいるので軽く考えていたけど、非常時の用意・避難場所の確認します	福山市	女	46	パート
73	近隣との付き合いを日常より密にし、いざいざというときお互いに助け合える体勢を作る	岡山県笠岡市	男	65	パート
74	広島は甚予地震はあったものの全国的に平穏な地域。国民性もあるが、危機意識が低いのでハードはプロの方に任せるとしても、避難等ソフト部門は町内会という最小単位でインシアティブをどう啓発を進めてほしい	広島市東区	男		
75	車を止めない	江田島市	女	21	会社員
76	普段から防災についての関心を持ち、関係機関と連携をとることが大事である	島根県浜田市	男	59	会社員
77	日頃から心がけておくことが一番だと思います。連絡先とか物資の保存避難所の確認などが必要だと思います	庄原市	女	53	医療事務
78	訓練の必要性	広島市東区	男	67	無職
79	持ち出しもいつも目の届くところにおいていく。町内で防災の話を聞きに行きます	広島市西区	女	69	主婦
80	川など毎年よく被災するところは防波堤の強化、山から水流が増えたときは早めの非難など、隣近所の協力し合うことが一番大事。身体の弱い人、歩けない人など早めの避難が大事	東広島市	女	52	主婦
81	今の日本は何がいつ起こるかわからなくて不安	広島市中区	女	20	フリーター
82	近所付き合いを大切にしたいです	広島市東区	女	36	パート
83	上流域と下流域とのスムーズな連携が必須だと思います	広島市東区	男	70	無職
84	広域にわたる防災訓練(訓練情報が伝わらない)	広島市西区	男	79	無職
85		大竹市玖波	女	60	会社員
86	何もしていません	広島市安芸区	女	77	無職
87	こじんまりした団地ですので日頃からお互いに心を合わせて取り組みたいと思います	広島市佐伯区	女	77	主婦
88	家のそばに川があるために、いざ水の災害があったときはいち早く弱者をサポートしていただきたいです	広島市安佐北区	女	69	無職
89	日頃から地域をよく見ていることや、近所との話し合いで自分の思っていることをさりげなくでも話すこと	呉市	女	79	主婦
90	川と水の災害は地震などとは違い大雨や台風など原因となるものが事前に分かっているので、情報をしっかり収集して対処をしっかりしていきたい。温暖化対策をもっとしっかり!	広島市西区	女		主婦
91	各家庭へ防災地図を配布	三原市	男	74	無職
92	地震災害はいつ来るかわかりませんので、防災グッズとかの準備・避難場所の確認をしておきたいものです	庄原市	男	48	土木業
93	私の住んでいる土地は災害のないところですが、やはりいつ何時やってくるかわかりませんので、情報を常に耳に入れ防災グッズとかを準備しておきたいものです	庄原市	女	49	無職
94	防災訓練等一年に一度は町内会などでしたら良いのでは?	竹原市	女	57	介護職員
95	他県の災害を教訓にする	尾道市	男	55	公務員
96	私の暮らす地域では20年程前までは大雨のたびに水浸しになることがあったのですが、排水機場のできたお陰でそういうことはなくなりました。行政には、教育や訓練といったソフト面に限らずハード面の充実にも一層お願いしたく存じます	福山市	女	58	会社員
97	過去の水害の被害等を知らない人が多い。どんなに危険だと思われるところへも易々と家が建てられる嫌いがある。歴史に学ばない人が多い	呉市	男	72	自営業
98	町内の若い人たちが消防団が結成されていますが、出勤時の勤務先の理解をしてもらいたいものです。また市の手当ても十分	三原市	男	82	無職
99	行政と地域との連絡を密にする	府中市	男	57	公務員
100	おおまかに分かっている人や知っている人は多いと思いますが、「いざ」というときに対応が分からない。そのときにあわててしまうことが多いと知っています。分かっていても実行できないので身につけて講演とか開催して一人でも多くの人達に自分の身体で体験しながら対応を身につけてほしいと思います。私は一歳の娘がいるので特に身につけたいと思っています。情報を得るだけでなく何度も訓練とかして勉強する機会がほしいです。そんな開催日を利用してアンケートをとったり、多くの人からの意見や取り組み	広島市西区	女	28	主婦
101	小さい子供がいるので川に近づかない。近くに太田川もあるので、サイレンを鳴らし続けてほしい。木をいっぱい植えてほしい	広島市安佐南区	女	29	パート
102	詳しい知識を身につけて日頃から災害に備えて訓練をし、防災・減災に備える	東広島市	女		
103	近年大きな災害が度々起こっています。もし自分のところで起こったらと考えると怖いですが、災害はいつ起こるかわからないので、家や車の周りを普段から気を付けておきたいです	山口県熊毛郡平生町	女	50	主婦
104	中国地方にも地震が来るという予想を聞きました。最新情報がいつでもえられるように希望します				
105	私自身もそうですが、防災・減災に対し意識が低いように思われます。身近にあるもの、起こること意識認識できるための講習会を増やす、ポスター・新聞折込広告を増やす、CM等看板を多くしてはどうでしょうか。また、講習会防災訓練へ参加するのはいつも同じ年齢層なので、学校へ訪問して伝えるなど	広島市東区	女	41	主婦
106	まずはこの家の周りの溝のゴミを取り除く(詰まらなないように防ぐ)。火事を起こさないよう火がつくものを家の周りに置かないこと。野焼きをするときは水を確保し、目を離さないこと。防災用品を用意する。避難場所を知ること	呉市	女		主婦
107	簡単に毎日できることって何だろう?	広島市中区	女	20	フリーター
108	地域の声に耳を傾けて情報を入手する。山・川総合的に定期的に巡回する	安芸郡府中町	男	65	
109	いつも何が起こってからでないとは市は行動しない	広島市安芸区	女	52	主婦
110	お金・人手が足りない。ため池に亀裂ができています。心配している	呉市	女	55	主婦
111	住んでいる向かいの山林を伐採されたので山崩れの心配。通勤途中車道に倒れかけている木が倒木したら・・・とか、トンネル内が崩れたら・・・とか不安。危険地の点検とか避難場所の確認・訓練	庄原市	女	60	看護師
112	地域のハザードマップを日頃から予想しておく	廿日市市	男	70	無職
113	昨年9月16日、私の家でも大雨による災害に遭いました。菓子店をしていますが、店の一部と家の中で泥水が入ってきて、家の前の道路は川のようになりました。井戸の中を見ると、水が上から1mの所まであふれていました。午前二時頃雨が小雨になったので助かりました。そのまま大雨が降り続いたら井戸水があふれ床に浸水するところでした。近所の方の電話で大水を知り、お陰で助かりました。近所同士の助け合いが大切だと分かりました	安芸高田市	女	41	菓子製造業
114	災害が少ないところであり危機感はありません。いつどこで起こるかわからず防災への意識付けが必要だ	福山市霞町	女	45	看護師
115	高齢化した地域なので一人暮らしのお年寄りの救助・避難方法を教えてもらってほしい	三次市山家町	女	49	団体職員
116	家の近くに川があるので、大雨のときなど氾濫しないかいつも心配している	安芸郡府中町	男	55	会社員
117	強い雨が降り続いただけで道路や路地に溜まった雨水が下水に流れきれずに海になることがあるのがとても怖いです。どうしたらいいのかわかりません	安芸郡海田町	女	50	無職
118	川に触れ合う機会を増やして存在を意識する。増水したときなどの映像・危険さも見て認識させる				
119	川が近くなので水害が一番身近な問題ですが、護岸工事が進んで一応安心しております。あとは水はけがよくないとあふれた水が道路にあふれ、いろんな所へ影響すると思います。災害時には停電が考えられますので、ライフラインが止まったとき困らないように水・非常食など準備したいと思えます	広島市中区住吉町	女	56	主婦
120	私が住んでいるところは山間部で山崩れや雨での川の増水による道路、土手のきれや遮断が恐ろしい。国や市町村など土木課などに巡回してもらいたい	府中市府川町	男	77	無職
121	住宅が古いから地震が一番怖い	広島市安佐北区	女	57	主婦
122	老人が近所に多く、早く情報を知りみんなで協力して避難所へと思います。そのためにテレビ・防災無線等で連絡を!	広島市安佐南区	女	58	自営業
123	川をキレイにする	三原市	女	34	家事手伝い
124	地域の防災訓練を何度もしておいたほうが良い	三次市	女	38	主婦
125	近所の方とのコミュニケーションをとる	広島市南区	女	52	主婦

No.	Q5	住所	性別	年齢	職業
126	大雨だつたり特に台風後に上流から流れ着いた流木を数ヶ月も放置したままのを毎年のように見かけます。川沿いに住んでい ますので、不安を感じます	広島市西区	女	58	パート
127	豪雨を想定した防災訓練が少ない	安芸郡海田町	男	62	農業
128	町内会や近所などで災害が起こったときにすばやく情報がいきわたるように協力が必要だと思う。ハザードマップを配ってほしい	広島市安佐南区	男	29	無職
129	関係機関と地域住民との連携が欠かせないが、実際の災害に適した訓練が必要と思う	安芸郡海田町	男	75	無職
130	いつもの訓練に一世帯一人は必ず参加すること、年齢の若い人がリーダーになること、地域の街づくり活動とセットにすること、地 域のリーダーを育てること	広島市安佐南区	男	73	無職
131	災害は人事ではなくいつ自分の身に降りかかるかわからないと思うこと	広島市安佐南区	女	45	主婦
132	お年寄りの方や障害者の方、手助けの必要な方の住所・氏名・電話番号をせめて市区町村が把握して助けられる人が行ける方法 を作してほしいです。個人情報保護法はいざという時には公開出来る様にしてほしい	広島市南区	女	45	無職
133	わが家は山の岡地にあるので、いざという時の逃げ道などが二箇所しかない。その道がふさがれるとどうしようもなくなる不安。以 前台風19号のときは一時間不通になりました	広島市佐伯区	女	52	サービス業
134	日頃から意識していることが重要だと思います。また、いざという時の水・食・住の確保が万全か心配です	広島市西区	女	58	パート
135	防災訓練などは現在一部地域とだけやっているが、数年に一回は広域に人を集めてやったほうが良い	広島市佐伯区	女	77	主婦
136	私は山登りをします。山に入って思うことは木がたくさん枯れている。倒れかけている。台風などでこれらの木が川に流されて大き な災害になることはないのかなと思います。もっと山の整備をしていかなければいけないと思います				
137	地域では防災訓練を実施したことはありませんが、呉市としては各地域別に訓練をやってもらいたい	呉市	男	54	サービス業
138	個々で守れること、地域で守れること、平素準備が必要	広島市東区	男	59	会社員
139	ハザードマップ、避難経路・場所等を年一回の広報誌で配布していただければ居間の壁に貼っておきたいと思ひます	広島市南区	男	62	無職
140	昨年の9月私たちの地域では新聞記者の方が亡くなられ、また多くの被害がありました。私は主人と可部方面から車で帰宅したの が、道路が陥没する2時間前くらいでした。道路にまで川の水があふれており橋のぎりぎりまで水が迫り、「これやバイよ」と言いな がる帰りでしたが、このような状況を目撃したときどこかへ連絡したほうが良かったのでしょうか？川付近の方は消防の方が避難 する様訪問されたそうですが、避難所の体育館の鍵を持っている人を探すのに少し時間を要したことを後で聞きました	広島市安佐北区	女	45	主婦
141	正直なところ日頃は防災について全く考えていません。他県で事故が起こると「大変だなあ」位の気持ちで自分に起こるとは200% 思わないです。どうしても過信を捨てられないのが現状です。被害に遭われた方の手記を読んだりもう少し真剣に考えなければなら ないと思ひました	東広島市	女	33	主婦
142	数年に一度でいいから避難場所への避難訓練を実施してほしい	広島市安芸区	男	40	会社員
143	安全な場所にすばやく行ける方法を常に考えてほしい	広島市安佐南区	男	52	団体職員
144	災害にならないように気をつけたいもの	東広島市	女	54	主婦
145		広島市安佐南区	男	46	会社員
146	防災に気軽に取り組みめるようもつと情報がほしい	広島市安佐北区	男	31	フリーター
147	日頃からガスの元栓を閉めるように心がけています。一人ひとりの心がけをしています	広島市佐伯区	女	31	パート
148	問題のある場所をチェック・点検し、細かく分析し、事前に事故を防ぐ	広島市西区	女	65	無職
149	全てを助けてもらうのではなく、日頃から一人ひとりがもつとできることをやっておくべき	大竹市油見	男	38	会社員
150	身近なところで道路や歩道の下水のますの土を気をつけて取ってもらうと、もっとよく水がはげると思う	広島市中区	女	73	主婦
151	家族で避難したとき携帯で連絡を取る	広島市東区	男	56	会社員
152	増水するときの川の流れの速さはとても怖いです。あつという間に激流になるのでやはり誰でもわかるスピーカーや車で危険を早 めに知らせることが大切だと思います	広島市南区	女	40	教師
153	行政と市民が足並みそろえて日頃から訓練等で災害に備えていく必要があるように思ひます	呉市	女	30	主婦
154	災害への供えのなさに不安あり	呉市	男	44	会社員
155	災害はいつ起こるかかわからず不安	呉市	男	10	学生
156	緊急時必要なものの場所や物を家族全員に知らせておく	庄原市比和町	女	53	会社員
157	適切な水・食料品・トイレの情報	庄原市	男	53	無職
158	早く知らせることはできないのか	広島市西区	女	54	家事手伝い
159	いろんな訓練に参加してみたいが情報がほしい	広島市東区	男	60	自営業
160	私は今マンション住まいです。川からは離れているし、マンション自体も防災対策は十分と見ていますが、地域の方々との防災訓 練には参加します	広島市安佐北区	男	57	会社員
161	最寄の警察、消防の各機関との結びつきや、地域の年間イベントでの住民の積極的参加を促す	広島市佐伯区	男	42	会社役員
162	常にそれぞれの地域の町内の広報で知らせておくこと、会長・役員は講習を受けておくこと	広島市安佐南区	男		
163	近頃は各人の庭をコンクリートで固め、水の行き場所がない。少し多い雨が降ると洪水になるのに草が生えるのを嫌って土の庭が 減っている。自然を残したい	広島市安佐南区	女	70	無職
164	広島市の地形はデルタでできています。そして川の氾濫に注意が必要です。個人でできることは的確な情報を聞き行動することだ と	広島市南区	女	55	主婦
165	広島市は岡地が多いのでいつ土砂崩れが起きるのか常に不安です	広島市安佐南区	女	31	主婦
166	災害復旧の工事等が部分的すぎるように思ひます。全体的に見て大きな計画を立てて防災工事を進め少子化して子供が少なく なっても住みよい安全な国を残すべきだと思います。防災工事に携わった企業名・携わった方の氏名を残すくらいのことをして 誇りを持ってもらうことにより、なおよい工事ができるのではと思います。むやみに開発せず、山・田・畑を大切に、工事は二度と手 を加えなくても済むように。避難するとき避難場所へ行くことすら困難と思うくらいに災害の起こらぬよう願うのみです	広島市安佐南区	女		主婦
167	核家族・高齢化が進む中、地域のつながりが薄くなっている。災害時の助け合い、連携等不安材料は多い。日頃から地域での住 民間の連携を図る必要がある	広島市東区	男	56	公務員
168	災害現場をテレビ等で見るとき、こんな危険な場所に住んでいる人も驚くことに驚く。どうして税金を有効に使って公平に安全に国 民が生きていくことを第一に考えないのかと思う。自分自身も危険を感じる事があれば、積極的に行政に訴えないといけない	広島市安佐南区	女	51	パート
169	19号台風の時、水が出なくなり大変困りましたので、水の確保です	広島市西区	女		主婦
170	災害に際しては単身高齢者の非難の具体的施策についてコメントがほしい	呉市	男	75	無職
171	災害は忘れた頃にやってくるので、意識付けさせられるような何かがあればいいです	広島市安芸区	女	41	公務員
172	6月29日の大水害は努めていたので情報を伝えることができ、道路が川になった状態も自分の目で確認できました。でも、夜の帰 り時間と重なっていたら・と思うと鳥肌が立ちます。今は専業主婦なのでテレビ・ラジオ等で警報が出るのと外出は控えるようにして います。災害はいつどこで起きてもおかしくない状況になっているので、自分で危機管理してほしいと思います。災害があればいつ も行政に責任転換して裁判になっていますが、天災は行政でも防げないので、皆さんが自らの安全は自らが守る様に	広島市安佐南区	女	57	主婦
173	身近なところで、家の周りの水路のつまりに気をつけ、月に一度は草を刈ったりつまりを取り除いたりしたいです	呉市	女	57	主婦
174	近所との連携は必要だと思います	廿日市市	女	69	主婦
175	台風の進路予想の早め周知、地震雲等の自然現象にもまじめに取り組んでほしい	山口県山口市	男	64	無職
176	避難場所など必要なことを回覧してほしい	広島市安佐南区	男	51	会社員
177	防災訓練は年一回実施されていますが、参加されないう方がおられるのが課題です	広島市安佐北区	女	57	主婦
178	日頃近所の方との交流をしておき、万が一のとき助け合えるようにしておくこと。明かりがなくなったときどうするか考えています	広島市安佐北区	男	68	無職
179	家庭での食糧備蓄、防災グッズただし飲料水が困難。地域の集会所への防災・救援用具の備え付け保管。地域住民による弱者	廿日市市	男	68	無職
180	定期的に下水路の清掃や海岸のゴミ拾い等々、町内会やボランティアで行っています	福山市	女	63	主婦
181	災害は忘れた頃にやってくるので日頃から常に頭に入れ生活したい	東広島市	男	43	会社員
182	日頃の訓練や情報伝達の徹底	呉市	女	59	無職
183	地域ごとに防災に関する知識。非常のときの逃げ場所など知っておく必要がある。近所とのコミュニケーションをとっておく。非常持 ち出し袋を常に準備しています	安芸郡府中町	女	76	無職
184	最近各地で地震が多いので寝室にはタンスを置かないなど工夫をしています。あとはラジオ・懐中電灯を玄関に置いたりしてい ます。自分でできそうなことから始めたいです	尾道市	女	29	主婦
185	災害時の情報伝達のあり方。地域・地区はテレビとか屋外スピーカーで情報入手できるが、勤務先・出張先等では携帯での連絡 手段しかないが、携帯で通話ができない状況が多いのでは？				
186	町内は共働きの人が多いので自宅を留守にすることが多い。そんなときに災害にあつたと自宅がどうなるか分からない ので、隣同士のコミュニケーションを取り合っている	広島市安佐南区	女	51	主婦
187	温暖化による高潮が心配です。5年前に大浦町で水害に遭い乗用車が水没しました。情報提供と担当部署の処置を願ひます	広島市安芸区	男	56	会社員
188	アパートで一人暮らしをしているので頼れる人がそばにいないのが心配です。また地域の人と関わりがないことは何かあった際に 支えあつたことの難しさを感じます。ハザードマップは持っていますが、実際に逃げる場所に行ったことがないのでそれも問題だと思 ひます	広島市西区	女	26	会社員
189	一度色んなものを作るが、後のメンテナンスがなされていないので大いに不安だ	呉市	男	31	会社員
190	一度近所の方々が公民館へ集まり話し合い、練習を繰り返して行つておくと良い	広島市西区	女	64	主婦
191	防災はいつ起こるかかわからないし、忘れかけた頃に突然やってくると思ひます。日頃から町内会で防災について話し合い、町民に 伝えていくことが必要だと思います。何かあったときは隣近所で助けあつることが大切です	広島市安芸区	女	34	主婦
192	数年前、兵庫県豊岡市の水害で聴覚障害者に連絡がなされなかつたことが問題となつた。私の住む広島市では災害の際の障害 者への連絡方法、救援方法などが全く確立されていないので大いに不安だ	広島市西区	男	63	会社員
193	高齢者のために早く連絡できますように	広島市西区	女	68	

No.	Q5	住所	性別	年齢	職業
194	特に気をつけているのが川水の増水。裏に川があるので土手の決壊が一番恐ろしい。その取り組みをお願いします。下深川地区では本年か昨年かで決壊の恐れがあったようです	広島市安佐北区	男		
195	災害が起こった場合、避難場所が確保できるのだろうか	広島市東区	女	40	主婦
196	市の訓練は行われているが自治会・町内での訓練が必要	呉市	男		無職
197	防災マップを配布し、目の届くところに指示しておく	安芸郡府中町	男	70	パート
198	自分たちのことも含め近隣に災害があったとき、町内会費で水を購入したり炊き出しのマニュアルを準備しておく	広島市中区	女	58	会社員
199	防災・減災の日を梅雨の時期と台風の時季に設け意識の高揚を図る	広島市安芸区	男	72	パート
200	日頃から近所の家状況等を知ることが大切だと思います	広島市安佐南区	女	60	主婦
201	住民意識の高揚と啓蒙活動ならびに年に1~2回練習し炊き出しなど住民同意の横のつながりが大切だと思います	広島市中区			
202	旧来の住宅地の上に当たるところに新開発の町が建設されたり、山が切り崩されたりすることで起きる災害に対する計画時からの対処が必要。地表の人工化による水の地中への流入の減少で雨水が集中することによる災害の不安	広島市南区	男	66	無職
203	当家は山の斜面の下に位置しているため大雨のときはけがれ崩れの可能性があるため、敏感に降雨情報に耳を傾けて時間雨量が30ミリくらいを超えた場合には避難をする心構えをしています	広島市安佐南区	男	60	無職
204	比較的安全地域に住んでいるので、防災に関してあまり気にしていないように思います	呉市	男	68	無職
205	地域での訓練が必要だと思います	呉市	女	34	主婦
206	アマチュア無線の活用	呉市	男	59	自営業
207	子供・年寄りがとても心配です。町内がいつも把握してみんなで助け合って行ったらいいですね	広島市西区	男	66	会社員
208		安芸郡府中町	男	80	無職
209	私たちは広島に来て一年半今まで大きな災害はなかったけど、自然災害はいつ？なんて分からないこと。でも、避難場所は知ってても今の住まいは14階。どうしたら？と考えてしまいました。改めて避難のときを考えておかないといけないですね。年に一度各家庭に防災情報を届けてほしいですね！	安芸郡府中町	女	38	主婦
210	家族間での避難経路・場所の確認と、隣近所の方との日頃の交流による防災訓練の実施	安芸郡府中町	男	42	会社員
211	水害が心配です。ダムの放水など事前の連絡はどのようにになっているのか？	広島市安佐北区	男	62	無職
212	みんなで参加する	安芸郡府中町	女	62	主婦
213	人任せにしないで積極的に参加をする	安芸郡府中町	男	65	無職
214	災害は忘れた頃にやってくるので平素きめの細かいPRで防災意識の向上	広島市安佐北区	男		
215	地域の方々と助け合い、わが家だけは大丈夫という考えは持たない	広島市安芸区	女	59	主婦
216	家族で避難場所を決めておく。日頃から地域の人達との輪を作っておけばいざというときに近所で助け合えると思う	福山市	女	51	会社役員
217	わが町は高潮被害に遭いやすいので、国・県・町などに高潮対策事業のハード面を取り組んでいただくと共に個人個人も防災について日頃から意識を高めていく必要がある	豊田郡大崎上島町	男	49	会社員
218	町内会でも私の地区は老人ばかりでどうにもならないのではと思います	安芸郡府中町	女	69	
219	地域の防災情報を知ること。とても大切だと思います	広島市安佐北区	男	73	無職
220	「私たちの地域は私たちが守る」を合言葉にして、災害時における非難行動の確認を行う必要があると思います	府中市	男	45	会社員
221	インスタント食品、ペットボトル飲料などいざという時に非常食になるような食品を少しだけ備えています	島根県浜田市	男	44	会社員
222	蒲刈は目の前が海で台風の被害がよくあり、とても怖いです。大雨のときも畑がどろどろで大変でした	呉市	女	45	
223	情報の早急入手	三原市	男	70	自由業
224	災害は他人事だという気持ちがあるが、ここ数年の異常気象からもどこに災害が起こるか分からないと思うようになった。自分の地域の防災情報を早く正しく入手し、早めの非難が望ましい。早めの避難勧告を出してほしい	尾道市	女	54	
225	地域住民における災害弱者に対するサポート	府中市	男	45	会社員
226	実際行ったように年1~2度防災予行演習・訓練などのように町内ごと市ごとに行ったほうが良いと思います	福山市	男	53	会社員
227	田舎なので災害が起きた場合動かずに数日間過ごせる品々を揃えておくこと	山口県周南市	女	49	会社員
228	事細かに避難場所を教えるもってしていますが、全く実態にマッチしません。現場に足を運び、見聞させて机上のお役所的な仕事ではなく現実的にしてほしいものです	竹原市	男	74	ボランティア
229	人が手を加えずすぎるのはよくありません	広島市安佐南区	女	47	会社員
230	災害時の自治体の援助能力を知りたい。具体的には食料・飲料水や医療について	山口県柳井市	女	48	主婦
231	自分の住んでいる地域にはどんな災害の心配があるか、いざという時の対応の方法を普段から考え準備するようにしています	福山市	女	65	無職
232	災害に遭ったときの情報入手の手段の確保はまず一番大切なことではないでしょうか。日頃からの訓練も必要ではないでしょうか	山口県周南市	女	47	パート
233	町内会に入っていない世帯も多く、近所にどんな人が住んでいるのか分からないので、いざという時協力し合えるのかどうか分からないです	安芸郡府中町	女	32	会社員
234	自宅の落ち葉を取り除く、溝の掃除等身の回りを整えて大雨に備えています	広島市安佐北区	男	70	会社員
235	やはり避難場所や避難経路を詳しく知りたい	呉市	女	40	事務員
236	山と川はつながっているので健全な森林の整備が必要と思われま	広島市西区	男	71	無職
237	確実な情報の伝達、スピーディーな情報の伝達。こうしてPRしていくことも大切なことです	広島市安佐南区	男	52	団体職員
238	どこでどんなことやっているか知らない	広島市西区	男	38	会社員
239	地域の協力とします	広島市佐伯区	男	68	会社員
240	自分の命は自分で守ることが基本であり、日頃から近所が仲良くお互いに助け合う精神を作っていく。地域に防災リーダーを養成し、その人を通じて行政と地域の住民の意見交換を密接にし、防災・減災に向けて協力し合うことが重要だと思います。今回のように新聞で年に何回か特集を組んでもらえると再認識の上で大変嬉しい気がします	広島市安芸区	女	56	主婦
241	住宅・団地の下の県道がもし土砂などで通行できなくなったときはどのようにして避難したら良いか頭に入れておく必要があると思	広島市安芸区	女	60	パート
242	災害のときすぐに実際行政の人等は行動したりしてくれるのでしょうか？実際に役に立つ人がどのくらいいるのでしょうか？目に見える行動力を見せてもらいたいです。安芸灘地震の折に私たちのところにはそんな人はほとんどいなかったように思うのです	呉市豊浜町	女		主婦
243	非常持ち出し袋を作らなければいけないばかりで実行できていない。どのようなものが必要であるか知りた	山口県岩国市	女	45	司書
244	今まで防災についてそんなに意識していなかったが自分でできる対策等はできるだけ行って、いざという時に備えたい	福山市	女	22	会社員
245	平日頃から一人ひとりが防災の意識を知ったほうが良いと思います。まずは自分で身の回りのことをしないとイケないので、人任せにはしてはいけません。常に何が起きていよう日頃から準備が必要だと思います	広島市西区	女	29	会社員
246	情報がみんなに伝えられるようにしてほしいです。訓練も定期的に行ってください。今回のように新聞に載せると意識するので良かったと思います	広島市安芸区	女	32	主婦
247	非常階段の確認をする。15階から一度降りてみる	広島市西区	男	65	パート
248		広島市安佐南区	女	31	施設職員
249	ガス・石油等の失言で山は見捨てられ荒れてしまいました。もう一度身近な山から整理をしたらと思います。私の町も6年前の大雨のとき腐葉土・枯れ木の流出で川の出口がふさがり、町が浸水し大惨事でした	江田島市	女	57	主婦
250	地域のミーティングと日頃のチームワーク	竹原市中央	男	70	無職
251	日頃からの防災訓練はすごく大切だと思いますので、地域での各家への働きかけが必要では？手順を知っておくと行動ができる(今、すべきこと分かる)	広島市安芸区	女	57	事務員
252	3歳の頃水害にあって被害の記憶が今でもあります。地域での情報をしっかり受け止めることを心がけます	豊田郡大崎上島町	男	47	教員
253		広島市西区	女	43	パート
254	地域間のコミュニケーション	世羅郡世羅町	男	49	会社員
255	地域ではなかなか防災情報とか得ることはできませんが、訓練とかあるといいと思っています	山形県北広島町	女	54	主婦
256	大人はこれくらい大丈夫！と思っている方も多いのでは？(私がそうです)しかし、素直な子供は学校や保育園で教えてもらってきたことを素直に覚えています。そして私に教えてくれます。姿でも見せてくれます。繰り返し教わることの大切さを思うと共に、学校や保育園には感謝しています	広島市佐伯区	女	32	主婦
257	防災はめったに聞けるものではなく忘れた頃にきます。普段からの意識付けが必要だと思います	広島市安芸区	女	64	主婦
258	日頃から防災に関する情報をインターネットを通じて入手できるようにしてほしい	広島市西区	男	43	会社員
259	水害が起きるたびに丸太が上流から流れてくることに危機感を覚えます。水害を拡大させるだけでなく里山の保水力低下に陥ることになり、ますます被害を拡大させることになると思います。上流も下流も木を植え、コンクリートから土に還り自然の保水力を生かす等「抑えるから受け流す」へ舵を切りおしてほしいです	広島市佐伯区	男	38	
260	町内会に入っていないせいか、日頃・地域でどんな取り組みや訓練をしているのか全く分かりません。不安です。また自分の住んでいる地域がどのような災害にさらされる危険があるのを知りたい！	三原市	女	29	主婦
261	日頃から地域のつながりと協力体制が大切だと思います。また、家庭では非常用防災グッズの常備	広島市佐伯区	男	61	無職
262	避難場所の下見・危険箇所の把握	三次市	女	49	介護士
263		広島市南区	女	49	主婦
264	台風の風について心配している	廿日市市	女	60	主婦
265	地域に根付いている活動・行事。最近では秋祭り・運動会、広島市ではフードフェスティバルなどですが、防災減災の活動となると小学校・中学校での避難訓練くらいしか記憶にありません。防災・減災活動というのは市民・町民にとってはあまり楽しいイメージはくく参加しにくいものではないかと思いますが、行政・民間が助け合い教育してほしいと思います。教育課程においてカリキュラムにもう少し時間とって組み込み、幼少の頃から防災・減災に対する認識を高めてゆくべきと考えます。また、行政においてもまだまだ告知の内容・頻度共に充実したものでないと思います。防災・減災活動のソフト面での予算をもう少しとってほしいと思います	広島市安佐北区	男	36	会社員

No.	Q5	住所	性別	年齢	職業
266		江田市	女	20	会社員
267	一人の力は限られています。地域や自治体の連携で協力し合い、被害ができるだけ小さくすむ対策が大事です	庄原市	男	55	農業
268	地球温暖化や山々の木の伐採などにより、私たちが加担しているところもあるので心したいと思っている	福山市	男	50	会社員
269	どこで判断したらいいのか迷うところがあります。小・中学校など途中で下校させるときがありますが、家より学校が避難場所なので安全が確認されるまでは時間関係なしに帰らせないでほしいと思います	広島市佐伯区	女	46	主婦
270	強い雨が降ると土砂災害がとても気になります。ハザードマップ見てみたいです。高圧線が通っているのでも不安です				
271	道路はがけ崩れの起きそうな山道は雨のあと通らない				
272	アンケートに答えながら、なんと自分は大丈夫と思っていたことに改めて気付いた。身近で何も無いからだが、いざというとき困るのは自分。防災情報を定期的に知ることが大切と思った	東広島市	女	27	主婦
273	私の住んでいる町で水害が起こったら絶対パニックになると思います。では、そうならないようにするにはどうすればいいのか。それはまず第一に避難場所や避難経路を知っておくことが大事だと思います。でも、そのことを誰に聞けばいいか。それを教えてくれるのか分からないのが現状です	呉市	女	31	アルバイト
274	5年くらいに一回でもいいので近所で防災訓練をしてほしいと思っています。いざという時の対策が必要！	広島市南区	女	39	会社員
275	災害のイメージは地震しか思い浮かばなかったのですが、広島もそうでしたね。子供の頃は土地が低いところなのでよく床下浸水になっていましたが、その当時は怖いという気持ちはあまりなくこの記事を読んでこれからは「自助・共助」を忘れないようにしたいです	福山市	女	34	主婦
276	防災グッズを買っていましたが、奥にしまこんだまま。いざという時は困るのではと考えさせられました。もっと意識を高く持たないといけないですね	広島市南区	男	37	会社員
277	地球温暖化のせいかな予測を超えた災害が起こるようになってきているので不安です。地球温暖化を止めることはもう待たない状況にきていると思うのですが、国の対策があまりに遅いと感じています。例えばエアコンの設定温度も法律で定めるくらいの方がいいのではないのでしょうか？また、ハザードマップを全戸に配布してほしいです	呉市	女	50	主婦
278	危険な場所がないか定期的に回っていただきたい	呉市	女	52	パート
279	ハザードマップ	山口県大島郡周防大島町	男	76	無職
280	いつも災害が起きてから対処していますが、前もって防ぐ方法を回覧板にして各戸に知らせてはどうか	広島市佐伯区	女	62	調理師
281	一人ひとりがいつ災害が起こっても対処できるよう日頃から意識しておく	広島市東区	女	30	主婦
282	川や水の災害に対する危機感がまだまだ足りないような気がします。わが家は川が遠いから・・・という様にあまり関心がないのも	広島市中区	女	32	主婦
283	家族で日頃から災害があったときの行動の仕方を話し合っておく(連絡場所・避難場所など)。木を残す、植林をする	広島市安佐南区	女	47	主婦
284	新聞・市政たより等では情報を得ているが、自治会単位で取り組みを進めなければ減災に対する対応は進まないと思います	呉市	女	61	無職
285	災害のとき、難しいことだが避難所でプライバシーを守れてストレスにならない方法があれば・・・	尾道市	女	41	主婦
286	コミュニティをいかに健全にするのが大切だと思います	島根県松江市	男	39	教員
287		福山市	男	58	会社員
288	避難訓練の大切さを痛感	広島市東区	女	34	介護士
289	川と水の災害に関わらず非常袋は用意が必要と思い玄関においてあります。避難場所も家族で日頃から話し合っておくべきだと思います	広島市東区	女	41	主婦
290	避難場所の確保と標識	三原市	女	72	無職
291	うちの家の横には小さな川が流れています。今までに水があふれたことはないのですが、もしかしら・・・と考えるととても不安です。できればハザードマップをいつも手の届くところにおいて、きちんとチェックしておきたいです。とにかく家族を守りたいので	広島市安佐北区	女	32	主婦
292	住んでいる近くに大きな川がないので大雨洪水警報にはつい油断していますが、山があるのでやはり何かあってはいけませんので、気を引き締めなければいけません	広島市東区	女	38	主婦
293	以前、ガケ崩れや台風による海水の被害が同じ市であり、とても他人事とは思えない。杖をついてやっと歩ける両股がいるので避難場所・避難袋はチェックしているが、不安も大きい。自分たちだけでなく隣近所との連携も必要と思われる。ラジオ・懐中電灯のハザードマップの存在を知りませんでした。我が家は90歳の年寄りから12歳の小学生までいるので事前に万一のことを考えて対策をとらなければ・・・と思いました。家族会議をしなければ！	尾道市	女	56	会社員
294	近所にどんな人が住んでいるのか日頃から知っておき、もし災害が起きたときには一人暮らしのお年寄りの人とかは力になってあげたいと思っています。そのためにも地域の人が力を合わせる必要だと思います	廿日市市	女	40	パート
295	災害に見舞われたとき、避難勧告を早く出し住民が安心して避難できるように訓練等一度してみる必要があるのではと思います	広島市西区			
296	西条に住んでおりますが、災害のないところだと思っています。しかし、いつどんなことが起こるかも知れません。まず地域で防災計画を立て、常日頃から災害対策をとることが必要だと思う	福山市	男	63	プレス
297	緊急時に地域のどこに電話したらいいのかよく分かりません	東広島市	女		会社員
298	大雨が降って水路が氾濫しないよう、普段から水路のゴミ・土が残っていないように点検・掃除をしている	山口県周南市	女	42	会社員
299	フォーラムで河原氏が言われたように訓練が必要だと思います。地域で自分の力で避難できない方をカバーできるよう住民が助け合えるような取り組みも必要だと思います	三原市	女		主婦
300	私たちの地域は大雨水害が心配で、災害時に安全に避難できるのか今一度確認・練習・対策に取り組んでほしいです	広島市佐伯区	女	33	公務員
301	大竹は老人のみの世帯が他市よりも多いように思います。そういった世帯には税金を使って防災無線を引くことを義務付けてもらいたいです。まずは確実に情報を！	福山市	女	60	プレス業
302	地域で3ヶ月に一回ほどの割合で防災訓練を実施してくれれば安心できる。福山は地盤が低いので大雨のときはとても不安になります。まさかこの地域で・・・という甘えのようなものは捨て、明日はわが身という考え方で日々情報に耳を傾けていたいと思う	大竹市	女	32	主婦
303	避難場所や避難経路の確保	福山市	女	39	主婦
304	非常袋の用意をしておけばいいのに、なかなか他人事のような思いがぬぐいきれないでいる	尾道市栗原町	女	56	主婦
305	あわててしまうと思うので訪問してほしい。たくさん山がなくなっているのでも、これ以上山を開発しないほうがいいと思う	山口県柳井市	女	66	主婦
306	以前説明会があって避難経路の実施もあった。主人が参加したのですが、時々あるといいと思います。腰痛があるのでなかなか参加できませんが、もっと身体の不自由な方のために考える必要があると思います	広島市安佐南区	女	65	主婦
307	避難場所や避難経路の確保	広島市東区	女	79	主婦
308	防災は地域一体となって日頃から注意点など、特に避難場所・連絡の取り方など分かってないといけないと思います。減災はエコ的なことを一人ひとりが努力していかないといいなと思います	広島市安佐南区	女	66	主婦
309	自分の地域の避難場所を市の広告で見たが、避難する場合車で30分ほどのところで、歩いては難しいところだった。車が使えなかったらどうすればいいのだろうか？	山口県	女	40	主婦
310	災害はいつ来るか分からない	因島市	女	41	ヘルパー
311	ずんでいる場所柄、水害のことは小学校の社会の授業で学んできました。が、その後の防災のことは全く分かりません。一応避難場所は学校だと思うけど、その場所も安全なのか不安です	福山市	女	31	事務員
312	警報が出ると学校から子供が帰ってきます。でも、学校が避難場所になっています。学校側の思いと行政側の指示とに食い違いがあります。全体を見た取り組みが必要だと思います	呉市	女	63	主婦
313	マンション暮らしのため隣近所の家族構成等をよく分かっていないので、共助に関する点に不安がある	広島市安佐南区	女	36	会社員
314	もっとハザードマップを配ったり防災について市民にアピールしてほしい	岡山県井原市	男	47	会社員
315	地域の防災訓練といえはいつも同じ人ばかり参加しているのが現状です。できるだけ多くの人が防災訓練に参加できるように、順番に参加するという方法で行うような取り組みも考えられるべきではないかと思っています	広島市西区	女	35	主婦
316	災害は忘れた頃にやってくるというように聞いています。不意の災害に困らないように心構えが必要だと思います	呉市	女	36	無職
317	食料品や貴重品の持ち出しや準備をしておくようにしています。地域での災害時取り組みなどが全く分からないので、どのようにしているのを知りたいと思います。各地区でもやはり災害時にどのように協力し合うか一度は協議すべきだと思います	広島市西区	男	80	無職
318	災害に対する注意が日本の人たちには少ないと思う。災害に日頃から備えることが大切だと改めて思った	安芸郡熊野町	女	51	主婦
319		山口県光市岩田	女	12	
320					

計